



流防協だより

令和元年
7月
第53号

発行：一般社団法人
千葉県流通商防犯協力会
千葉市中央区中央3-4-8 コーノビル7F
TEL.043-224-0893 FAX.043-224-2241
HP <http://www.cppd.jp/>

当法人は、各会員の相互扶助の精神に基づき、団結して防犯対策及び暴力団排除活動並びにパチンコ賞品の合法、適正な流通を推進することにより、会員の健全な経営活動を促進し、かつ、その地位の向上を期することを目的とする。

令和元年度 定時総会開催

令和元年度 定時総会



千葉県暴力団追放県民会議
井上敏夫専務



千葉県遊技業協同組合
田中幸也理事長



千葉県警察本部生活安全部
生活安全総務課
若立順子課長補佐



千葉県警察本部刑事部
組織犯罪対策本部捜査第四課
暴力団対策室鶴殿幸治室長

当協力会は、6月21日、千葉市中央区所在の三井ガーデンホテル千葉において、会員28名(総会員48名)の出席を得て、令和元年度定時総会を開催しました。

会議の席上、来賓としてご臨席を賜りました、千葉県警察本部生活安全部参事官平田恵二様、千葉県遊技業協同組合理事長田中幸也様、公益財団法人千葉県暴力団追放県民会議専務理事井上敏夫様からご祝辞をいただき、千葉県警察本部生活安全部生活安全総務課課長補佐若立順子様からは「犯罪情勢と防犯対策について」、刑事部組織犯罪対策本部捜査第四課暴力団対策室長鶴殿幸治様からは「暴力団情勢と暴力団対策について」それぞれ特別講話をいただきました。

定時総会においては、平成30年度収支決算・監査報告、役員(理事・監事)選任が審議され、それぞれ原案どおり決議され、更に平成30年度事業報告、令和元年度事業計画、

令和元年度収支予算の報告が行われました。

また、当協力会が平成6年から社会貢献活動の一環として行っている寄付金贈呈を、「公益財団法人千葉日報福祉事業団」、「更生保護法人千葉県婦性会」、「社会福祉法人千葉県社会福祉協議会」及び「社会福祉法人千葉いのちの電話」の4団体に対して行いました。

これに対し、「千葉いのちの電話」からは、当協力会の事業が高く評価され、感謝状を受賞しました。

なお、令和元年度の事業推進重点は、「防犯対策と暴排活動の推進」、「健全な経営活動と社会貢献による地位向上」、「新システムの再構築に向けた調査研究」、「新規会員の加入促進」の4点とし、今後、関係行政機関・団体の指導、支援等の協力を仰ぎながら、各種施策を推進してまいりますので、よろしくお願い申し上げます。



一般社団法人 千葉県流通商防犯協力会 高橋 雄 豪 理事長挨拶

理事長の高橋でございます。

令和元年度一般社団法人千葉県流通商防犯協力会定時総会の開催に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

会員の皆様におかれましては、大変お忙しい中、本日の定時総会にご出席をいただき、また令和元年という記念すべき年を迎え、このように盛大に総会を開催できますことに感謝申し上げますとともに、平素から当協力会の事業活動に深いご理解とご協力をいただき、厚く御礼を申し上げます。

また、本日の総会には、公務ご多忙の中、千葉県警察本部からは、常日頃、当協力会の事業に対しまして、きめ細やかなご指導、ご協力をいただいております生活安全総務課の岩立順子課長補佐様、刑事部組織犯罪対策本部捜査第四課の鶴殿幸治暴力団対策室長様のご臨席を賜り、この後、特別講演を行っていただくことにもなっておりますことに、会員を代表いたしまして御礼を申し上げる次第であります。

さて、2012年11月を起点に緩やかな回復基調が続いておりますが日本経済は、米中貿易摩擦による中国経済の減速の影響を受け、輸出の伸びが鈍化し、生産用機械や電子部品などの生産減に繋がっており、本年5月に発表された政府の月例経済報告では、日本の景気判断をこれまでの「緩やかに回復している。」から「景気は輸出や生産の弱さが続いているものの、緩やかに回復している。」へと下方修正しております。

一方、個人消費を見てみますと、10月の消費税増税を控え、物価変動の影響を除いた一人当たり実質賃金は、一般労働者やパートタイム労働者ともに、2014年4月の消費増税以降の落ち込みから回復できておらず、家計の実質購買力も低下し、このことが家計における景気回復の実感のなさや、根強い節約志向につながっていると考えられております。

こうした景気の回復に陰りが見えてきた中であって、我々の基盤となっておりますパチンコ産業の現状を見てみますと、昨年12月現在、全国の遊技場数は1万60店舗で、前年と比較し536店舗の減少となりました。また、遊技機台数もパチンコ機が約11万2千台の大幅減になったほか、スロットも約2万2千台減少となっております。

一方、千葉県内の遊技場数は419店舗で、前年と比較し17店舗の減少、遊技機台数はパチンコ機が、10万7,627台で3,863台の減少となり、スロットは7万1,102台で、5台とわずかに減少となっており、県内においても、非常に厳しい状況が続いております。

今後、日本経済が減速し、パチンコの参加人口が戻ってこない中で、パチンコ業界関係者のだれしもが今まで通りのやり方をしてきたのでは、パチンコ店舗はもとより我々問屋の急激な減少に歯止めがかからないことはご承知のとおりであります。

では、早急に変わらなければならないことは何かと言えば、換金システムの問題を解決することではないかと、私は思っております。

特に、ギャンブル依存症の問題に絡めて、3月28日開催された参議院内閣委員会において野党議員から「換金を容認する仕組

みを改める検討が必要」と三店方式を批判した発言があり、今後も更に追求を強めてくることは必至であります。

こうした換金システムの問題にどう対処していったらいいのか、結論から申し上げますと、私は景品買取における手数料制を導入することしかないと考えております。

ここで一つ事例を申し上げますと、本年3月5日のパチンコ日報の記事で、「中国地方の景品問屋が突如、業務停止の知らせを取引ホール約50店舗に送り、ホールでは直買いになることから、急遽、他の景品問屋と引継ぎを行い事なきを得た。」というものであります。

この原因は、これまで僅かな手数料でやっていた賞品(景品)買取所が、ホールの売上の減少で経営が立ち行かなくなり業務停止に至ったというもので、現状のままだでは三店方式そのものの維持が難しくなってきたという事例であります。

こうした三店方式の確立や特殊景品の賞品価値や還流の問題を解決するためには、千葉県遊技業協同組合様と協議をさせていただきながら、平成27年2月末に中断した新賞品流通システムの再開を早期に進めなければ、業界全体は生き残れないと考えております。

幸い県内の業界関係者からも、新賞品流通システムの再開を熱望する声が上がっております。我々は、業界の健全化のためにも、是非、皆様のご理解とご支援をいただきながら、前に進めてまいりたいと思っております。

次に、平成30年度、当協力会の事業推進重点として取り組んでまいりました「防犯対策」、「暴力団排除活動」及び「社会貢献による地位向上」の三本柱につきましては、これまでの先輩たちの努力の積み重ねにより、確実にその成果を上げてきたところであり、本年度以降についても、設立の初心に戻って各種施策を推し進めなければならないと考えております。

まず、防犯対策についてであります。本年に入って首都圏内において、ホールや賞品(景品)買取所に対する強盗や窃盗事件が発生しており、県内においても、ホールに対する強盗事件1件と、賞品(景品)買取所に対する強盗事件1件、窃盗事件1件、が発生しております。

いずれも、犯人は従業員の行動を監視し、犯行に及んでいることから、従業員にはこれまで以上に警戒心を持たせるとともに、夜間や無人となる賞品(景品)買取所の防犯対策についても、積極的かつ継続的に行っていく必要があると考えております。

次に、暴力団排除活動についてであります。昨年1年間において、当協力会会員に対する暴力団の関与は認められませんでした。暴力団の再関与防止は常に意識しておかなければならないものであります。

更にコンプライアンスを高めて、暴力団排除という社会正義の実現を通じて社会的責任を果たしていきたいと考えております。

次に、社会貢献による地位向上についてであります。

当協力会が行っている自治体、社会福祉団体等に対する支援等の社会貢献に対しては、多方面から感謝が寄せられるなど、

着実に社会的地位は向上しているものと認識しております。

会員皆様のより一層のご理解とご協力を賜り、引き続き地域防犯活動、福祉活動等への貢献を通じて地位向上に努めてまいりたいと考えております。

この後、役員(理事・監事)の改選や平成30年度の決算・監査報告について審議・承認をいただくとともに、令和元年度事業計画や予算案につきましてもご報告させていただきますが、本年度の事業推進重点

としましては、年々、会員数が減少傾向にあることから、「新規会員の加入促進」を一つの柱に据えて、前年度からの三本柱に加え、4本柱で積極果敢に展開してまいる所存でございます。

つきましては、本日お集りの皆様方におかれましても、より一層のご理解とご協力を賜りますよう、重ねてお願いするところであります。

終わりに当たり、会員商社皆様方の益々のご発展と、ご臨席の皆様方のご健勝を心から祈念いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。



千葉県警察本部生活安全部参事官

平田 恵二様 ご挨拶

御紹介いただきました千葉県警察本部生活安全部参事官の平田でございます。

令和元年度千葉県流通商防犯協力会定時総会の開催に当たり、一言お祝いの言葉を申し上げます。ご臨席の皆様には、平素から警察業務の各般にわたり、格別なる御支援と御協力を賜り、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

また、千葉県流通商防犯協力会様には、平素から県民の防犯意識の高揚のための広報啓発活動等に対し、多大なる御支援を賜り、深く感謝申し上げる次第であります。

さて、県内の治安情勢ですが、昨年の刑法犯認知件数は約4万7千件と一昨年に比べ6千件余り減少し、緊急治安対策を開始した平成15年以降16年連続で減少しており、本年5月末現在においても減少傾向が続くなど、一定の成果が見られるところであります。

この結果は、警察のみでなし得たものではなく、本会をはじめとする事業者の皆様のご社会貢献を目的とした防犯活動を始め、自治体による取組や地域住民の皆さんによる自主防犯活動等が

あつてはじめてなし得たものであり、皆様のご労苦に改めて敬意を表するところであります。

しかしながら、刑法犯認知件数が減少したとは言え、高齢者を狙った電話de詐欺事件は、依然として高い水準で発生しているほか、子供や女性を狙った犯罪も後を絶たず、県民が安全で安心して暮らすことのできるまちづくりのためには、解決しなければならない課題が山積しております。

これらの課題を解決し、安全で安心なまちづくりを推進していくためには、今後も本会を始めとする多くの事業者の皆様、そして自治体や関係機関・団体、地域住民の皆様らと力を携えて、県民総ぐるみによる取組を推進していくことが不可欠でありますので、引き続き変わらぬ御支援、御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

結びに、千葉県流通商防犯協力会の益々の御発展と、御出席の皆様のご健勝と御多幸を祈念申し上げます。甚だ簡単ではありますが、祝辞とさせていただきます。



千葉県遊技業協同組合理事長

田中 幸也様 ご挨拶

常日頃、皆様とはいろいろな取引をいただきありがとうございます。

また、本日、貴組合では、令和元年度定時総会の議事が無事に審議されたとのことお慶び申し上げます。

さて、ホールを取り巻く環境としまして、昨年2月の風営適正化法施行規則の改正や、7月のIR法成立によるのり込み問題、また今年4月にギャンブル等依存対策推進基本計画が閣議決定され、いろいろな強風が吹きつけ、今年度もまた引き続き依存問題へ多くの対応が求められる一年となります。

規則改正による旧基準機が完全撤去されるまで一年半程となり、機械の入れ替え費用等も頭を悩ます問題です。また来年7月からの改正健康増進法による喫煙ブースの設置等も頭を悩ます問題となっております。

問題は山積しておりますが、貴組合との関係でいいますと、今後、いわゆる新基準機が主役となり、また今年10月の消費税率アップが確実視される中、適正な賞品提供問題が更にクローズ

アップされることになると思います。

これに関しましては、私ども組合も先日6月7日の総会で新執行部が発足しましたので、貴組合と早急に、この賞品問題に関しても検討していきたいと思っておりますので、ご協力お願い致します。

また、今後、どのような問題が飛び出すのか想像も出来ませんが、より一層厳しい経営環境が待っているかもしれませんし、今後、皆様ともいろいろと相談させていただきながら共存共栄できるように、また社会の皆様からも信頼される方策を考えていきたいと思っております。

今後のご協力をより一層お願い致します。

非常に雑駁な挨拶ではございますが、本日ご臨席の皆様のご多幸とご健勝を祈念いたしまして、私のお祝いの言葉とさせていただきます。

本日は、誠にありがとうございました。

寄付金贈呈

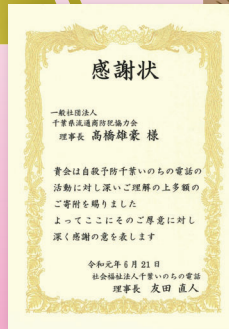
福祉4団体に対して寄付金を贈呈しました。

- ・千葉日報福祉事業団
- ・千葉いのちの電話
- ・千葉県社会福祉協議会
- ・千葉県婦性会



感謝状の受賞

当協力会の社会福祉活動に対して、千葉いのちの電話から感謝状を受賞しました。



新役員紹介

任期満了に伴う役員改選により、次の方が役員となりました。
(敬称略)

理 事 長	立 澤 眞 人	(株) トリオ東部販売
副理事長	三 井 勇	(有) 三井商会
副理事長	堀 田 豊 展	(株) タイヨウ
理 事	廣 瀬 ミホ子	(有) 廣進
理 事	中 野 相 台	サンエイト商会
理 事	内 田 勝 久	(株) スターエル
理 事	小 糸 幸 司	愛和食品(株)
理 事	根 本 恵 介	(株) 福藤商会
専務理事	吉 田 喜 幸	
監 事	清 原 誠 烈	丸蔵商会
監 事	中 垣 馨	(株) 世 拡



新理事長 立澤 眞人

6月21日の定時総会では、会員の皆様から理事長としてご承認をいただき、誠にありがとうございました。

今後、景品買取における手数料制導入など大きな課題がありますが、皆様のご理解とご支援をいただきながら、微力ではございますが、全力で頑張っていく所存ですので、どうぞよろしく願い致します。